

兵庫県中部における オオキイロコガネの採集記録

永橋 嘉之・秋田 勝己

オオキイロコガネ *Pollaplonyx flavidus* は、兵庫県ではこれまでに、市川町笠形山¹⁾、青垣町神楽・高源寺¹⁾、出石町¹⁾、出石町奥山茗荷谷³⁾、温泉町岸田肥前畑²⁾で各1～2頭が採集されているにすぎない。筆者らは、大河内町で採集された本種の標本を検しているので、分布記録として報告しておく。

1 ♀, 神崎郡大河内町長谷, 22-V-1990, 玉置高志採集

中型コガネムシ類の中では、著しく採集記録の少ない種である。県下の中北部のやや山間部の地域から、いずれも春季に得られている。隣接する鳥取県では平野部でも採集されており、これまでの採集記録をみる限りでは分布に特定の傾向は見出せない。

なお、標本は秋田が保管している。恵与いただいた玉置氏に厚く御礼申し上げる。

参考文献

- 1) 高橋寿郎 (1985) 兵庫県のコフキコガネ, IRATSUME 8/9 : 73-84.
- 2) 佐藤邦夫 (1988) 温泉町でオオキイロコガネを採集, IRATSUME12:82.
- 3) 足立義弘 (1992) オオキイロコガネの記録, IRATSUME15/16 : 45.

浜坂町における シロオビトリノフンダマシの観察例

日暮 卓志

シロオビトリノフンダマシ *Crytarachne nagasakiensis* Strandを浜坂町で観察しているので報告する。

3 exs., 兵庫県美方郡浜坂町諸寄塩谷, 27-VII-1992,
日暮卓志・阿武賢治観察

海岸部の斜面に広がるススキ野原で、午前9時くらいに観察した。当日は晴天で、本種はススキの葉裏に静止しており、日差しを避けているようであった。つついてみたが、非常に緩慢な動作で少し移動しただけであった。1993年7月23日にも調査をしたが、再発見することはできなかった。

観察のみで採集はしていないが、山本一幸氏より、但馬では1例しか記録が知られていないとご教示いただいたので、報告することにした。

参考文献

- 本庄四郎・山本一幸 (1990) 但馬のクモ類目録,
IRATSUME13:14:1-33.
新海栄一・高野伸二 (1984) 「フィールド図鑑 クモ」,
東海大学出版会。

連絡誌の情報を募集しています

連絡誌“混蟲ずかん”は年に数回発行されています。

“混蟲ずかん”では、誌面の充実を図るため、会員の皆さんから情報を募集しています。

メモ書き程度の通信でOKです。内容は、身近な虫の情報

(モンシロチョウの初見日、セミの初鳴き日・終鳴日など)、

採集情報、近況、意見、新刊紹介、新聞記事の切り抜きなど、何でも結構です。

随時、受け付けています。

とくに、但馬地方の昆虫に関する情報を求めています。

送付先・連絡先は、

事務局 (〒669-68 美方郡温泉町井土932-10 黒井和之) まで。